

= 微生物制御システム研究部会 =

■活動内容■

本研究部会は、微生物制御の応用領域の一分野として現在多くの問題が発生している食品分野を取り上げ、HACCP システムの導入に際して生ずる様々な問題を研究します。さらに、それを国際的な品質保証システムである「ISO9000s の一環」と位置づけて総合的な微生物制御システムとして捉え研究することを目的としています。微生物制御をキーワードとして 1) 食品微生物、2) 微生物制御技術、3) 制御システムの複数の視点から捉え、科学する研究の場を指向しています。

■平成 26 年度 活動計画の概要■

昨年度に引き続き ISO22000 に焦点を当て、その導入に関する問題点を食品製造現場から明らかにしていきたいと考え、各種の食品工場を見学し、製造現場の声を聞きながら、微生物制御について研究を進めていきます。とくに、ISO22000 では、食品製造業だけでなく、関連する原材料、添加物、流通、洗浄剤、包材など多種の業界が対象となり得ることから、多くの方の参加を期待しています。

1. 「**実地・学習 講座**」: 各種の食品製造現場を見学し、微生物制御の取り組みを実地で学習します。
2. 「**実践・実証 講座**」: 製造管理、品質管理担当者から衛生管理への取り組みを紹介いただきます。
3. 「**総合討論 講座**」: 講座参加者と講師の方と直接意見交換していただきます。

また、食品の安全性の確保をテーマに、本年度も身近な話題を取り上げて公開講座も別途開催する計画を立てております。詳細が決まり次第、公開させていただきますので、そちらへの参加も期待しています。

■主催■ 日本防菌防黴学会 微生物制御システム研究部会

部会長 : 内藤茂三 副部会長 : 石川誠也、日置祐一、岸本 満

顧問 : 米虫節夫、上田 修、柏木 哲、金山 龍男、檜山 圭一郎

運営委員 : 上野有史、草刈眞一、小林修、龍見宗樹、武内章、宮地竜郎
伊藤智、奥田貢司、鈴木恵子、日南雄喜、濱崎芳活

■第 1 回実践講座■

日時 : 平成 26 年 7 月 4 日(金)

会場 : サッポロビール株式会社 静岡工場 ガーデンハウス

〒425-8522 静岡県焼津市浜当目 708-1 TEL 054-629-5115

集合 : 13 時 15 分

交通 : JR 東海道線「焼津」駅からタクシーで約 10 分

東名高速道路「焼津インター」より約 2.5km(時間:約 5 分)

定員 : **30名**

内容 : **開 会 挨拶** : 13時30分～13時35分 部会長 内藤 茂三

実践・実証講座① : 13時35分～14時00分 「静岡工場の概要紹介」
執行役員 静岡工場 工場長 仲本 滋哉

実地・学習講座 : 14時00分～14時30分 「静岡工場の概要紹介(仕込設備見学)」
※見学通路からの見学となります。
静岡工場 品質保証部 部長 杉山 浩樹

実践・実証講座② : 14時40分～15時25分 「サッポロビールにおける品質管理・品質保証」
静岡工場 品質保証部 部長 杉山 浩樹

総 合 討 論 : 15時25分～16時00分 (座長)部会長 内藤 茂三

【 申 込 要 領 】

- ◇ 年間参加登録費 ◇ 本学会員(正、賛助、維持):10,000 円(税込) ※年間参加登録は学会員のみ対象
- ◇ 実践講座参加費 ◇ 本学会員・非会員とも :1 回 5,000 円(税込)

年間参加登録会員、公的機関(国・都道府県の行政機関に限る)、学生は無料

- ◇ 参加申込 ◇ **事前登録のみ。当日参加は認めません。**

年間参加登録及び実践講座への申し込みは、事前に伊藤智運営委員(事務担当)までお願いします。

E mail:biseiken@gmail.com まで申し込み下さい。

件名は「微制研第1回実践講座参加申込」とし

①お名前 ②ご所属 ③本学会員(正、賛助、維持、学生)か、学会員以外か

④年間参加登録(10,000 円)するか、今回だけの参加(5,000 円)か

⑤情報交換会(16:00～ 会場:静岡工場ガーデンハウス、会費:3,000 円程度)に参加希望か

⑥利用される交通手段について、お車で来場か、公共交通機関を利用か

以上6項目について送信ください。※情報交換会で飲酒される方は、お車での来場はできません。

後日、受付終了の返信メールを送ります。数日経過しても返信メールが届かない場合は再送信ください。

なお、年間参加登録費、実践講座参加費とも会場でお納め下さい。

- ◇ 参 加 条 件 ◇ 見学施設側のご要望により、**同業者の参加はご遠慮願います。**

開催中の天災地変等不可抗力による事由によって生じた損害、盗難・傷害・疾病等、参加された方の故意または過失によって生じた損害および法令または公的良俗に反する行為によって生じた損害について、日本防菌防黴学会は賠償の責任は負いません。

会場案内

